



「庄内地区地域づくり協議会」様に 体育館の靴箱を寄贈していただきました。

庄内小学校は、この11月1日に創立126周年を迎えました。また、現校舎が建設されて55年、体育館が建設されて41年となります。(平成17年に校舎・体育館の耐震工事が行われております。)鈴鹿市や私たちが様々なメンテナンスを行いながら、校舎・体育館・運動場等を大切に使ってきましたが、年月が経っているため一部に支障が出てきています。その一つが、雨漏りや湿気による体育館靴箱の破損です。特に、後方出入口付近の靴箱は、とうとう子どもたちが靴を置けない状況となりました。その状況を見られた地域の皆様のご心配され、何とかしようと考えてくださいました。そして、10月30日(水)の朝、「庄内地区地域づくり協議会」様に製作していただいた立派な木製の靴箱を本校に寄贈していただきました。当日は、たくさんの方が駆けつけてくださり、柱と柱の間に靴箱をぴったりとはめていただきました。その後、仕上げていただき素敵な靴箱が完成しました。おかげ様で、子どもたちが美しい木の模様が浮かび上がった素敵な靴箱に、靴を置くことができるようになりました。このような素敵な靴箱を寄贈していただいた皆様に、心から御礼申し上げます。この靴箱を庄内小学校のみんなでいつまでも大切に使い続けます。



これぞ職人技、「シンデレラ・フィット」です。



こんな素敵な靴箱を寄贈していただきました。

食の大切さを知り、自分の命につなげる「食育」

本校担当の学校栄養教諭・前田先生に來校していただき、子どもたちが「食育」の学習をしています。学年に応じたテーマで、前田先生とともにしっかり学習に取り組みました。この学習を通して、子どもたちは、食と健康の関係性と大切さを学びました。子どもたち自身が食に関する生活を見直しましたので、少し好き嫌いが減るかもしれません。食は命そのものです。学びを今後の生活にいかしてほしいと思います。



4年生の様子

- 1・2年生 【各学年のテーマ】
さつまいもはかせになろう(10/30(水))
○3年生
すがたをかえる大豆について知ろう(10/29(火))
○4年生
バランスの良い食事(10/29(火))
○5年生
食べ物の五大栄養素の働きを知ろう(11/7(木))
○6年生
生活習慣病と食(11/7(木))

秋の夜長に読書のすすめ～「読書は心の栄養」です

先月まで熱中症になりそうな暑い日が続いていましたが、朝晩が冷え込むようになり、ようやく秋を感じるようになりました。校庭のユリノキの葉も黄色くなり始めました。間もなく庄内の町のいたところが紅葉に染まると思うだけで、とても嬉しくなります。

さて、日が落ちるのが早くなり、夜が長くなりました。そこで、11月14日（木）から始まる家庭学習強化週間「チェックシート」をきっかけに、学校や家での読書をすすめています。

私は、先日、子どもの本専門店「メリーゴーランド」を営む増田喜昭さんの講演「子どものしあわせと読書」を聴き、読書の大切さを改めて認識する機会を得ました。増田さんは、所用で北欧諸国へ出向いた際、フィンランドの親子の姿に驚かれたそうです。親をはじめとする大人が、子どものいるところでは誰もスマホを見ていなかったそうです。フィンランドでは、子どもたちのスマホ・タブレット依存による学力低下を危惧し、状況に応じた子どもの「脱デジタル化」を進めているそうです。その中で、親や大人は子どもの前でスマホを見ないことが当たり前となっているそうです。使わなければならない場合は、子どものいない別室で使用するそうです。増田さんは、「子どもはAIで人として成長しない。」とおっしゃられていました。「人は、人と人が関わることで人になる」と感じました。ふと、自分の子育てをふり返りました。子どもの前で、スマホを使っていたなど。私の子は大人になりましたが、食事中も団欒時もスマホをいじっています。やめると頼むと一旦やめてくれますが、しばらくするとやっぱりスマホをいじっています。今さら遅いのですが、これって自分のせいだと反省しました。皆様はいかがでしょう。増田さんは、「読書が子どもを育てる」ともおっしゃられています。私は、これきっかけに、スマホをいじる量を減らし、増田さんに紹介していただいた本を読み始めました。「読書は心の栄養」と言われている意味を感じた講演でした。

学校では、読書を楽しんでもらおうと、授業での図書館利用だけでなく、様々な活動に取り組んでいます。子どもたちに、読書が大好きになってもらいたいからです。お忙しいと思いますが、ぜひお家でも、親子読書等と一緒に取り組んでいただければ嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。

【ブック・トーク】

本校担当の学校図書館巡回指導員の龍華さんに「ブック・トーク」をしていただいています。学年に応じたテーマを設定し、様々なジャンルの本をつないで紹介してもらうことで、子どもたちの読書意欲を高め、読書の幅を広げ、質を深めるために行う学習です。龍華先生の素敵なお話で、子どもたちは読書の魅力にどんどん引き込まれていきます。そして、たくさん本を借りるきっかけとなっていきます。この「ブック・トーク」を通して、子どもたちを本の世界に誘い、読書をさらに好きになってもらおうと思っています。

【図書館まつり】

10月30日（水）～11月22日（木）に「図書館まつり」を開催しています。様々なジャンルの本を借りてビンゴを目指す「読書ビンゴ」、あるカードが挟まっている本を借りて読むと図書委員さんが作成した素敵なお話がもらえる「読書カード」、本を借りてハガキをもらい校内郵便でお手紙として出せる「読書ゆうびん」があります。子どもたちは、喜んでまつりに参加し、読書を進めています。

【朝の読み聞かせ】

以前紹介したボランティアさんによる「朝の読み聞かせ」ですが、新しくお二人に参加していただいております。子どもたちは、とても楽しみにしている時間で、毎週木曜日に開催しています。都合がつかないこともありますので、ボランティアの方は来られる日に来ていただいています。ぜひ皆様にもご参加いただければ嬉しいです。見学もできますので、興味を持たれた方は学校までご連絡ください。（TEL371-0044）

☆「読書活動」の紹介☆

